



令和7年12月22日

2025年度全国高校生フォーラム表彰校が決定しました

文部科学省では、株式会社Aoba-BBTとの共催により、2025年度全国高校生フォーラムを令和7年12月21日（日）に開催しました。

文部科学省が実施しているWWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業及びスーパーグローバルハイスクール（SGH）ネットワークに参加する高校生が一堂に会し、日頃取り組んでいるグローバルな社会課題の解決方法や提案等を英語でポスターセッションするとともに、生徒交流会にてディスカッションを行いました。

当日のポスターセッションを、有識者で構成された審査委員会により審査し、文部科学大臣賞等の受賞校（9校）が決定しましたので、報告いたします。

■文部科学大臣賞（1校）

- ・渋谷教育学園渋谷高等学校

テーマ 「「いただきます」を未来まで～次世代に伝える食品の大切さとフードロス～」

■審査委員長賞（1校）

- ・岡山学芸館高等学校

テーマ 「プログラミングで高齢者を救おう！」

■奨励賞（7校）

- ・岡山県立岡山城東高等学校

テーマ 「「安くてかわいい」の裏側にある真実－SDGs 時代の JK リサイクル革命」

- ・岡山県立岡山操山高等学校

テーマ 「卵かけご飯をすべての人にプロジェクト」

- ・静岡県立三島北高等学校

テーマ 「ベトナムの廃棄エビ殻が生まれ変わる！環境と健康のW貢献」

- ・福井県立高志高等学校

テーマ 「残布の活用を通して地域の笑顔を増やす：高校生の視点から繊維工業の課題解決へ」

- ・高知国際高等学校

テーマ 「多文化共生で築く NZ 警察の治安維持の知恵～日本・高知県警への提言～」

- ・国立大学法人お茶の水女子大学附属高等学校
テーマ 「脅威から管理まで：AI ドローンのリスク評価と流通規制」
- ・姫路女学院中学校・高等学校
テーマ 「Local Bites, Heartful Moments～姫路に密着した、まだ見ぬ体験を。～」

〈参考〉

1. 本フォーラムの目的

文部科学省において実施しているWWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業及びスーパーグローバルハイスクール（SGH）ネットワークに参加する高校生が一堂に会し、日頃取り組んでいるグローバルな社会課題の解決や提案等を話し合うとともに、ポスターセッションを英語により実施する。

2. 共催

文部科学省

株式会社 Aoba-BBT（WWL事業・全国拠点構築に向けた調査研究事業委託機関）

3. 参加者

各事業の計123校の高校生、教育関係者（ポスター掲示のみ参加4校あり）

4. 各賞の選考方法

〈文部科学大臣賞、審査委員長賞〉

参加校の高校生による英語でのポスターセッションについて審査委員が審査を行い、最優秀校に文部科学大臣賞（1校）、優秀校に審査委員長賞（1校）、その他奨励賞（7校）を授与。

参考1：参加校及びポスターセッションタイトル一覧

参考2：事業概要

- ・WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業
- ・スーパーグローバルハイスクール（SGH）ネットワーク

〈担当〉 初等中等教育局参事官（高等学校担当）付

改革推進係

参事官補佐 菊地 勇次

専門職 古田 昌史（内線2022）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-2022（直通）

E-mail：b-wwl@mext.go.jp